

本研修会は、全日本病院協会・日本医療法人協会 及び四病院団体協議会が交付した「医療安全管理者認定証」を継続更新するための研修に該当（2単位）いたします。
※「医療安全管理者認定証」の継続更新については
右記 QR コードよりをご参照ください。



全日病発 第 218 号
2025 年 11 月 13 日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 神野 正博
医療の質向上委員会
委員長 齊藤 晋

QMS実践セミナー【演習編】 医療業務の“見える化”と“標準化”が経営を変える ～属人性からの脱却が、病院を強くする第一歩～ 開催のご案内

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療現場では、業務の複雑化や人材の不足・流動化により、属人的な業務運営が経営や安全管理の課題となっています。属人的な業務から脱却し、誰もが同じようにサービスを提供できることが、患者満足度に直結します。職員・患者様からの評価が高くなれば、職員満足度が上がり、受診者数が増えます。その結果、経営も改善されるでしょう。

誰もが同じようにサービスを提供し続けるためには、業務の「見える化」と「標準化」が不可欠です。医療のように複雑な業務の可視化には PFC(Process Flow Chart) も有用です。

本セミナーでは最初に、医療に QMS (Quality Management System: 質マネジメントシステム) を適用してきた QMS-H 研究会の代表金子雅明先生 (東海大学 教授) にご講演いただきます。次に QMS 実装により“見える化”“経営改善”“業務改善”に取り組んでいる①調布東山病院 (東京都、一般 83 床)、②川口市立医療センター (埼玉県、一般 510 床)、③大久野病院 (東京都、回りハ・療養 100 床) から事例報告をしていただきます。

午後の演習 (当日は「外来受診」の PFC を作成予定) を通じて PFC の作成方法について、演習を通じて学びます (**演習は 1 人でも参加可能**です!)。

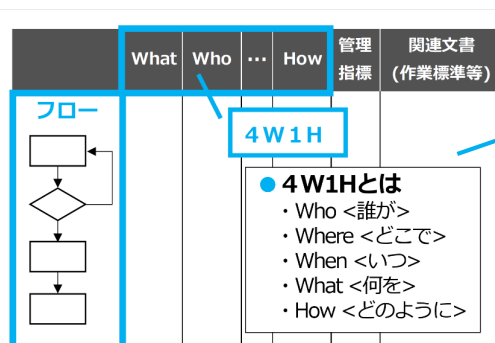
なお、本研修では理事長、院長、看護部長、医療の質・安全担当者向けの内容となっていますが、業務の“見える化”と“標準化”、業務改善に興味がある方はどなたでも参加可能です。

標記セミナーを下記の通り開催いたしますので会員の皆様方におかれましては、関係職員のご参加につきまして、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。

記

- 主 催 : (公社) 全日本病院協会
- 日 時 : 2026 年 2 月 14 日 (土) 10:00~16:00
- 参 加 料 : 会員および会員病院職員 14,000 円 (税込 15,400 円)
非会員 (上記以外) 20,000 円 (税込 22,000 円)
※昼食代を含みます。

- 会 場 : (公社) 全日本病院協会
会議室 (会場案内図参照)
JR 総武線「水道橋」
駅下車 徒歩 2 分
- 定 員 : 60 名



● P F C

- ①複数職種で行われている業務の可視化や現状を把握するのに優れたツール
- ②複数職種で問題点を共有でき、職種間のコミュニケーションツールとして活用可能。

6. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

開始	終了	内容
10:00	10:05	開会・座長挨拶 全日本病院協会 常任理事、医療の質向上委員会 委員長 齊藤 晋
10:05	10:35	【講義】医療業務の“見える化”と“標準化”が経営を変える【予定】 東海大学 情報通信学部情報通信学科 教授 金子 雅明
10:35	11:05	【講義】PFCによる業務の見える化と経営改善に焦点を当てて【予定】 医療法人社団東山会 調布東山病院 理事長 小川 聡子
11:05	11:15	休憩
11:15	11:45	【講義】業務の見える化とそれによる業務改善の推進【予定】 川口市立医療センター 元副院長 坂田 一美 川口市立医療センター 医療の質安全管理センター 看護師長・医療安全管理者 松本真紀子
11:45	12:05	【講義】人生に伴走する医療の確立に向けて【予定】 医療法人財団利定会 大久野病院 理事長 進藤 晃
12:05	13:00	昼食休憩
13:00	15:55	【演習】PFC(Process Flow Chart)を用いた医療プロセスの標準化 ーPFCの作成方法の演習と活用の実際ー ※当日は「外来受診」のPFCを作成予定。 早稲田大学理工学術院 准教授 下野 僚子 清水建設株式会社関西支店開発営業部 医療福祉チーム 田中 宏明 拓殖大学商学部 教授 佐野 雅隆
15:55	16:00	閉会挨拶 公益社団法人 全日本病院協会 医療の質向上委員会 副委員長 進藤 晃
16:00		相談コーナー(医療 QMS・PFC 導入に興味がある方は講師への相談が可能です)

7. 申込方法：

①右記 QR コードまたは全日本病院協会ホームページ

(<https://www.ajha.or.jp/>)の研修申込画面よりお申込みください。

②申込受理後、ご登録のアドレスへ振込先等を記載した申込確認メール

をお送りしますので参加費を指定期日までにお振込ください。

※申込後、1週間経ってもメールの返信がない場合は、大変お手数ではございますが、下記問合せ先までご連絡ください。

※ご入金後の参加費の返金はいたしません。資料の発送をもってかえさせていただきます。

8. 締切日：2026 年 1 月 30 日（金）（定員に達し次第、締切となります）

9. 取り消し等：登録情報や参加者の変更、キャンセルにつきましては、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。

※ご入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。資料の発送をもってかえさせていただきます。

10. 問合せ先：（公社）全日本病院協会事務局 （吉田・中込・向井）E-mail：dpc@ajha.or.jp
東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11 階

11. そ の 他：参加者の個人情報は、適切に処理し、本講習会の目的以外には使用しません。



会場案内図



研修会名：QMS 実践セミナー【演習編】

医療業務の“見える化”と“標準化”が経営を変える
～属人性からの脱却が、病院を強くする第一歩～

主 催：(公社) 全日本病院協会

日 時：2026 年 2 月 14 日 (土) 10:00～16:00

会 場：(公社) 全日本病院協会 大会議室

東京都千代田区神田三崎町 1-4-17 東洋ビル 11 階

JR 総武線「水道橋」駅下車 徒歩 2 分

TEL：03-5283-7441



アクセス